

Psoria News

発行

NPO法人 大阪難病連加盟
大阪乾癬患者友の会(梯の会)

特集

乾癬ミニ懇談会 第47回学習懇談会



・・・ Index ・・・

・ミニ懇談会	P1	・患者体験記	P18
・第47回学習懇談会	P2	・第26回女子会	P20
・越智先生講演録	P4	・乾癬あれこれ	P21
・南野先生講演録	P11	・乾癬ワンポイントアドバイス	

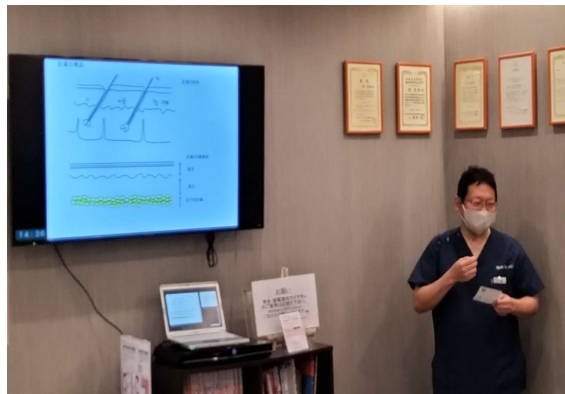
以前からもう少し小規模のミニ懇談会

ただ、やはり人数が多く、先生方にじっくり時間をかけて質問したり、参加者皆様と意見を交わすことは難しい場合があります。

さる5月27日(土)、大阪市中央区南船場にある「心齋橋いぬい皮フ科」でミニ懇談会が行われました。本会は毎年2回程度の学習懇談会を行っています。毎回50人〜100人ぐらいの参加者があり、主に皮膚科の先生方や患者の方々に講演頂き、その後質疑応答などを行っています。どの回も乾癬の治療法や日常生活の注意点、患者としての病歴や治療などを話して頂き、大変素晴らしい機会になっています。



初のミニ懇談会を実施 心齋橋いぬい皮フ科で



会ができないかと考えていたのですが、コロナもあり、なかなか実現出来ませんでした。しかし、今回、乾重樹先生の全面的な協力により、大阪の中心心齋橋駅すぐ側の「心齋橋いぬい皮フ科」をお借りして初めて実施することができました。当日は2時半から、クリニックの待合室を利用して頂き、最初に乾先生のお話と、後半は参加者の皆様にざっ

くばらんに現在の病状や悩みなどを話して頂きました。乾先生も講演というような改まった形ではなく、今回は「正常皮膚のお話(少し乾癬)」というテーマで、そもそも皮膚ってどういうものなの？乾癬って結局皮膚がどうなっているの？というところをかみ砕いて少人数の参加者にふさわしい話し方でご説明下さいました。

その後は参加者からの発言となりましたが、講演でしたら時間的な制約もあり、質問も制限されますが、今回は質問者と先生が何度もやりとりをするだけではなく、その話の中に司会者や他の参加者の方々も自由に意見や質問をはさむようなこともしばしばあり、いつもの質疑応答とはかなり異なった大変フランクで、みんなが話し合うような雰囲気になり、とても有意義な時間となりました。今回、乾先生には会場提供を始め、本当に大変お世話になりました。本会では今後も定期的に、色々なクリニックで同じようなミニ懇談会を実施していきたいと考えています。